

体育大会に向けて、始動！

体育大会の結団式が、4月27日に行われ、今年の各団の団長及びスローガンが発表されました。

「挑 越 ～最高の仲間と最高の笑顔で～」

赤団団長 ……くん

青団団長 ……くん

白団団長 ……くん

一人一人がこの体育大会を成功させるために挑戦し大きく成長する姿を見せてほしいと思います。復興元年といわれる今年の体育大会は、昨年とは、また違った意味があると思います。始業式、入学式に話したとおり、木山中・益城町の復興には、君たちの若いパワーが必要なのです。各団長さんを中心に、君たちの持つ無限大のエネルギーを出し、復興に向けて更なる一步を踏み出してください。



また、新しいことに挑戦することは、人が成長するには大切なことで、新しいことに挑戦しなければ人は成長できません。しかし、新しいことを始めるにはとても大きなエネルギーが必要なのも確かです。仲間と共に新しいことに挑戦することで、大きなエネルギーが生まれ、どんな困難も乗り切れるはず。仲間と共に新しいことに挑戦し成長する姿を、この体育大会で見せてください。

さらに、体育大会を作り上げていく過程を大切にしてください。作り上げる過程がしっかりしていないと結果はついてきません。その過程の中で、仲間と共に泣き、笑い、感動し合い、君たちの掲げるスローガンをつかみとってください。特に3年生は、中学校生活最後の体育大会です。誰一人、悔いの残らないよう取り組んで、中学校生活の大きな思い出の1ページにしてほしいと思います。3年生のリーダーシップにも期待しています。朝の練習も始まりましたので、保護者の皆様には、食事、休養等のご支援もよろしくお願ひします。

上手に良い人間関係をつくるには

5月に入り、新しい環境にも慣れはじめ、自己表現をしっかり出せる人が多くなってきました。しかし、自己表現の出し方で、友達とのトラブルがいくつか聞こえてきました。そこで、あるトレーニングを紹介します。

「アサーション・トレーニング」という言葉を聞いたことがありますか。自分も相手も大切にしたい自己表現を身に付けていくトレーニングです。これは、自分の気持ちや考え等が正直に、その場にふさわしい方法で表現されるコミュニケーションを目指しています。その結果、葛藤する場面もありますが、その葛藤に対してお互いに思いやった歩み寄りを行う場面の練習を行います。そして、最終的には自分らしく生きることにつながる考えに気づききっかけとなるように学んでいきます。例えば、次のような場面では、どう対応されますか。

「あなたは、多くの仕事を抱えていて、これ以上仕事が増えたらパンクしてしまいそうなときに、上司から急な仕事を頼まれたとき」

①「今、忙しいので無理です」と断る。 ②「はい・・・わかりました」といって、引き受ける。

③「今は難しいのですが、明日からでもよいですか」という。

あなたは、何番のタイプですか。

①は「アグレッシブ（攻撃型） 自分のことだけを考えて、他人のことなどお構いなし」

②は「ノン・アサーティブ（非主張型） 自分よりも他人を優先し、自分のことは後回し」

③は「アサーティブ（①と②の黄金率） 自分のことをまず考えるが、他者への配慮も忘れない」

すなわち、より良い人間関係づくりを行うためのトレーニングです。学校でも、取り入れていきたいと考えていますが、トレーニングという名のとおり、積み重ねが大切です。少しずつ、少しずつ、人間関係づくりが上手になっていってほしいと思います。

お弁当のお願い

本年度の給食は、熊本市の支援を受けて実施しているため、熊本市の給食センターの稼働日に木山中学校の給食も合わせることになっています。そのため、体育大会が終わった次の週の22日(月)、23日(火)は、熊本市の給食センターが休みのため、木山中学校は、給食がありません。2日間連続で大変だと思ひますが、お弁当の準備をお願いします。

